

令和 7 年 1 月 2 9 日

高萩北地区第 4 回学校運営協議会会議録

本高萩北地区第 4 回学校運営協議会の会議結果は、次の通りです。

日 時	令和 7 年 1 月 2 9 日（水）
場 所	高萩北中学校
出 席 者	杉山、小泉、辻本、舘洞、新、松田、永島、土屋、高沢 湯本、島津、阿部、指導幹
欠 席 者	橋本、初野、岡村、川北
審 議 事 項 及び決定事項等	
会 議 資 料	・小中学校だより ・輝多っ子「小中一貫教育特集号」 ・学校自己評価システムシート ・令和 7 年度教職員の所要数等について ・「見守り隊」「子どもを守り育てる家」の案内 ・高萩北中学校部活動再編方針 ・第 5 回高萩北地区学校運営協議会案内
会 議 の 経 過	1 挨拶 指導幹 市内どの地区も学校運営協議会で学校評価をしていただいている。令和 6・7 年度日高市はコミュニティスクールの県の指定を受けていて、発表を行う。来年度の本発表では、日高市の取り組みをアピールしたい。 2 近況報告 高萩北中学校 本校含め、西部管内の中学校に不審な手紙が届いた川越から投函されている。内容は女子生徒に危険を訴えるもの。県警にも不審なメールが届き、パトカーでパトロールしていた。日高市からはリーバーで注意喚起された。本校職員も下校時にパトロールを行った。 ふるさと科で地域のことを調べ、発表する学習の一環で「住み心地良いまち大賞」に応募した。昨年度は、県 2 位にあたる「教育長賞」、今年度は 1 位にあたる「県知事賞」をいただいた。その他にも今年は

複数人、入賞した。また、小学校で、発表も行った。

3 協議

(1) 令和6年度学校評価について

- ・学校評価システムシートの様式変更と結果を見て顕著なものを取り上げ説明。
- ・新しい様式でAのみを抽出する意図が分からない。
→Aは80%、Bは60%の達成度なので、60ではなくて80%以上の達成度を見たい。
- ・Aのみの結果の低さを見て、学校のことを攻撃する人出てこないかが心配。
- ・先生方も一生懸命やっているのに。

(2) 令和7年度当初人事について

- ・学級減に伴う教員減について説明。市内どこも同じような状況。

(3) 地域学校協働本部について

- ・2つの見守り隊の組織があるが、年齢的にきつくなってきた。地域学校協働本部で集約することにした。今まで個人で加入していた見守り隊の保険も、公民館の組織に入れば、公民館の保険でまかなえる。
- ・「見守り隊」「子どもを守り育てる家」の案内を地域回覧と小中の保護者に配布した。4月1日から新組織となる。
- ・1/14に見守り活動についての会議を行った。
- ・スポーツ少年団の見守り活動の状況はどうか。
→指導者で帰りは見守っている。
- ・「子どもを守り育てる家」の名称はシンプルに「こども110番の家」で良いのでは。

(4) 北中学校の部活動の再編について

資料を用いて再編の必要性と方針を説明

令和7年度の部活動について、野球部、家庭部、コンピュータ部の募集を行わないことと、令和8年度以降の募集停止について、どの部にも可能性としてはあることを令和7年度初めに周知することを確認。

- ・今後の部活動について市へ提言しようと思っていたが、市でも色々動いている様子なので、もう少し様子を見たい。
- ・中学生の軟式野球のやれる場が減ったので、軟式野球の地域クラブが立ち上がる。1つの地域でスポーツが成り立たなくなっている。市でまとめる方向を考える段階ではないか。

	・スポ少も地域によっては、ほとんどできない地域もある。今後は一緒にした方が良いのではという意見に、単独でできている所は反対している。 ・学校としてはどうか。 →実はもう、軟式野球のクラブチームの方から相談されている。学校としては空いていればグラウンドを貸してもいいので市教委と相談している。 ・野球だけでなく、サッカーやバスケなども、市で統合したクラブにできないか。 →人数が減る中で、単独でできる地域とできない地域があるが、単独でできる地域は、自分たちのチームの人数が減るまでは本気で動かない。 ・クラブチームも色々できていて、市や地域というくくりでは難しい。 ・保護者の思いや意見は。 →子どもは本当は軟式野球をやりたかったが、中学にないので硬式野球のクラブに入った。部活に入らないと嫌われる、成績に響くといううわさもあったので、平日は掛け持ち可能な部活に入っている。 →学校の部活には所属せず、クラブチームだけの生徒もいる。今の1年生の調査書から部活動について記述する欄はない。
--	--